

教職員の働き方改革のための環境整備について

1 学校教育の充実に向けて

◎部活動指導員拡大配置

平成30年度において、市内2中学校に各1名ずつ計2名の部活動指導員を配置している。

教員同様に、顧問として生徒の実技指導だけでなく、大会・練習試合等の引率、会計業務等を含めた部活動の管理運営に携わることができる部活動指導員の配置は、複数顧問制や生徒の専門的技術指導面等において、たいへん有効である。部活動は、中学校教職員の長時間労働の大きな要因の一つとなっており、その改善に向けても部活動指導員の配置拡大が必要である。(部活動指導員を配置した関中学校では、著しい効果が見られた。)

◎スクール・サポート・スタッフの新規配置

小学校において、教材プリントや保護者への配布物の印刷などの事務作業や、授業準備・後片付け、学校徴収金会計等、従来、教員が行っていた業務の一部を担うスクール・サポート・スタッフを新規配置することにより、教員が児童と向き合うための時間確保と教員の事務作業における負担軽減を行う。

(配置想定校：亀山西小・亀山東小・川崎小・井田川小・関小の合計5校)

◎ボランティア活用促進に伴うボランティア保険加入費の負担

現在、市内小中学校では、授業支援や授業準備、ドリル等の採点作業などを行う学習ボランティアや花壇整備を行う花ボランティア、環境整備ボランティア等、多くの学校ボランティアの方々に活動していただき、教職員の負担軽減に寄与していただいている。今後、さらに学校ボランティアを活用促進するに伴い、ボランティアの方々の保険加入費を市費で賄う。

2 学校業務の見直しについて

◎給食会計の公会計化

栄養教諭や給食会計担当者等による食材の発注・支払い業務や教職員による給食費の未納や滞納の徴収業務等の負担軽減に向けて、給食会計の公会計化を進める。

◎勤務時間外の保護者・地域等からの問い合わせ対策

勤務時間外でも、学校には多くの問い合わせ等の電話や来校がある。勤務時間外における電話や来校の対応をなくすことで、教職員の時間外勤務の状況を改善する。緊急時を除いて、勤務時間後における電話や来校を控えてもらうことを9月より試行する旨、保護者や地域へ伝え、協力を依頼する。

◎会議・研修会の精選と開始時刻の見直し

- (1) 学校において、会議・研修会の精選を行う。
- (2) 教育委員会主催の研修会において、研修内容の精選と新たな教育課題への重点化（英語教育の推進等）を図る。
- (3) 亀山市教育研究会主催の研修指定校発表会の開催年度や校数を見直す。
- (4) 人権教育協議会・生徒指導協議会・学校代表者会等の各種団体の会議回数と開催時刻の見直しを行う。

◎土曜授業撤廃に向けた関係者会議の設置

土曜授業の見直しにより、平成29年度から、本市では年3回土曜授業を実施している。しかし、年3回でさえ、土曜授業の実施に伴う週休日の同一週振替の実施は困難な状況がある。また、土曜授業実施の翌週の児童・生徒、教職員の負担も大きい。よって、土曜授業を撤廃する。

ただし、土曜日に開催する家庭や地域との連携による授業や学校行事の取り組みは、今後も継続していく。(振替休日対応)

①平成28年度と平成29年度の教員の1か月あたりの平均時間外労働時間の状況

※7月・8月・12月・1月の4か月を除く

※教員は、教諭（主幹・指導・一般・養護）・常勤講師のみ（管理職、事務職、栄養教諭除く）

教員

	平成28年度	平成29年度
小学校	31.4時間	33.0時間
中学校	57.7時間	57.2時間

校長

	平成28年度	平成29年度
小学校	23.7時間	24.8時間
中学校	27.3時間	27.6時間

教頭

	平成28年度	平成29年度
小学校	40.8時間	42.7時間
中学校	63.0時間	67.9時間

注1) 表記の数字は、教員の自己申告による時間外労働時間である。

ただし、仕事を持ち帰っての自宅等での勤務時間は含んでいない。

注2) 原則として勤務終了時刻後の15分は含んでいない。

注3) 教員等は、実質、休憩時間が取得できていない。

【参考】 三重県と亀山市の小中学校教職員の平均時間外労働時間

	H28年度	H29年度	H28年度	H29年度
	月平均時間 【県】	月平均時間 【県】	月平均時間 【亀山市】	月平均時間 【亀山市】
小学校	25.27時間	28.89時間	26.1時間	27.11時間
中学校	40.69時間	46.44時間	49.7時間	50.08時間
全体	30.74時間	35.06時間	33.45時間	34.08時間

注1) 4月から3月までの12か月で算出

注2) 管理職、教諭、常勤講師、栄養教諭、事務職員を全て含めて算出

②平成29年度の教員の1か月あたりの平均時間外労働時間が60時間または80時間を超えるものの割合

※7月・8月・12月・1月の4か月を除く

※教員は、教諭（主幹・指導・一般・養護）・常勤講師のみ（管理職、事務職、栄養教諭除く）

教員

	60時間超え	80時間超え
小学校	10.3%	0.8%
中学校	46.6%	24.7%

③平成29年度と平成30年度の4月、5月、6月における教員の1か月あたりの平均時間外労働時間の状況

※教員は、教諭（主幹・指導・一般・養護）・常勤講師のみ（管理職、事務職、栄養教諭除く）

教員

	平成29年度	平成30年度
小学校	38.0時間	36.8時間
中学校	65.5時間	65.1時間

校長

	平成29年度	平成30年度
小学校	25.9時間	25.6時間
中学校	36.3時間	29.0時間

教頭

	平成29年度	平成30年度
小学校	46.6時間	41.6時間
中学校	84.1時間	60.5時間

④平成29年度と平成30年度の4月、5月、6月における教員の1か月あたりの平均時間外労働時間が60時間または80時間を超えるものの割合

※教員は、教諭（主幹・指導・一般・養護）・常勤講師のみ（管理職、事務職、栄養教諭除く）

教員

	平成29年度		平成30年度	
	60時間超え	80時間超え	60時間超え	80時間超え
亀山中	71.6%	46.6%	69.3%	50.9%
中部中	31.6%	12.2%	41.7%	18.8%
関中	83.3%	50.0%	53.8%	17.9%
3中学	58.2%	34.0%	56.2%	33.3%
小学校	16.8%	1.5%	14.3%	0.0%

⑤平成29年度と平成30年度の4月、5月、6月における中学校教員の1か月あたりの平均時間外労働時間の状況

	平成29年度	平成30年度
亀山中	75.3時間	75.8時間
中部中	48.3時間	56.1時間
関中	78.4時間	55.8時間
3中学	65.5時間	65.1時間

【参考】市内中学校の生徒数、教員数、クラブ数

		29年度	30年度
亀山中	生徒数	599人	560人
	教員数（県費定数）	32人	30人
	クラブ数	21	21
中部中	生徒数	556人	576人
	教員数（県費定数）	28人	28人
	クラブ数	18	18
関中	生徒数	157人	145人
	教員数（県費定数）	13人	13人
	クラブ数	8	8

学校ボランティア活用状況について

平成30年8月1日現在

	学校ボランティア総数 6月現在数	学校ボランティア総数 8月現在数 =①	①の内 保険加入者 数 =②	②の内訳				その他内訳
				特色ある学校づくり 教委申し込み	PTA	その他学校予算	その他	
亀山西小	34	34	15	15	0	0	0	
亀山東小	12	12	12	10	0	0	2	英語ボラ2
昼生小	6	6	4	4	0	0	0	
川崎小	117	117	117	0	0	117	0	
野登小	9	9	3	3	0	0	0	
白川小	25	33	9	1	2	6	0	
神辺小	57	58	19	19	0	0	0	
井田川小	9	9	6	6	0	0	0	※1人は図書と読み聞かせの重複、2人は英語
南小	23	24	7	7	0	0	0	
関小	36	36	36	0	0	0	36	老人会等の各団体で加入
加太小	11	11	0	0	0	0	0	
小学校計	339	349	228	65	2	123	38	
亀山中	0	0	0	0	0	0	0	
中部中	4	3	3	2	0	0	1	教育アシスタント活用事業
関中	2	2	0	0	0	0	0	
中学校計	6	5	3	2	0	0	1	
小中合計	345	354	231	67	2	123	39	

○学校ボランティア（学生を含む）

学習・花・樹木剪定・草刈り・図書・読み聞かせ・部活

* 放課後子ども教室、部活動外部指導コーチ等、謝礼をもらっている人を除く。